

様式第1号(第3条関係)

記載の仕方

年 月 日

小城市長 様

事業実施主体の規約等で定める団体の所在地・団体名・代表者名を記入してください。

助成事業要望者
住 所
氏 名

コミュニティ助成事業要望書

年度コミュニティ助成事業において、次の事業を行いたいので関係書類を添えて要望します。

- () 一般コミュニティ助成事業
- () コミュニティセンター助成事業
- () 青少年健全育成助成事業

連絡責任者
氏 名
連絡先
E-mail

事業実施主体の規約等で定める団体の所在地・団体名・代表者名を記入してください。

1. 事業実施主体

都道府県名	佐賀県	市（区）町村	小城市
1. 組織の名称			
2. 代表者住所 (電話番号)	〒 — (— —)		
3. 代表者氏名			
4. 結成年月日	年 月 日		
5. 市（区）町村人口 活動対象地域の人口	市（区）町村人口 43,916 人 (令和 7 年 7 月現在) 活動対象地域 人 (令和 7 年 月現在)		

2. 事業実施主体の説明

- ・コミュニティ組織・自主防災組織他、実施要綱における事業実施主体として認められることを、活動地域や活動内容等を含めて説明をしてください。
例) ○○県○○市○○地域（地区、集落）で○○や○○の活動を行っている自治会である。
例) ○○年○○月○○日より、佐賀県小城市に認可された自主防災組織である。
例) ○○年○○月○○日より、佐賀県小城市に認可された地縁団体である。
- ・一般コミュニティ、コミュニティセンター及び地域防災組織育成助成事業（区分ア）において、事業実施主体が市（区）町村となる場合は、施設又は設備の維持管理を行うコミュニティ組織等の説明をしてください。
- ・上記以外の助成事業において、事業実施主体が市（区）町村となる場合は、記入不要です。

3. 助成申請額

事業費総額（A）	一般財源等充当額（B）	助成申請額（A－B）					
円	円			0	0	0	0 円

4. 助成申請事業の計画

(1) 助成申請事業の名称

施設又は設備の整備に関する事業の場合：

例) ○○他コミュニティ活動備品（または防災備品）の整備、

○○○コミュニティセンターの建設（または大規模修繕）と備品の整備 等

ソフト事業の場合：イベント等の名称を記載

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

事業を実施するにあたって、取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯（背景）等について記入してください。

例) ○○年前よりも○○戸の戸数増加により・・・

例) 現公民館の状態は、・・・

(建築当初から現在までの経過、建物の広さ・古さ等の現状、全住民が望んでいること など)

(3) 助成申請事業の対象者

「事業の開始」は、
令和8年7月以降の日
付とします。

「事業の完了」は、
設備等の納品日もしくは検収日（設備の整備の場合）、
所有権保存登記の完了日（コミセンの場合）、
イベント等の実施内容がすべて終了した日（ソフト事業
の場合）とします。

(4) 助成申請事業の内容

- ① 実施期間：令和 年 月 日開始～令和 年 月 日完了
- ② 実施場所：
- ③ 実施内容

実施する事業の内容、実施方法等を具体的にわかりやすく記入してください。

例) ○○○○備品の整備

例) ○○○○コミュニティセンターの建設 (構造：○○造○○○葺○○建 床面積：○○○㎡)

- ④ 収支内訳：別表ご参照

(5) 助成申請事業の期待できる効果

事業実施により、「どのような対象にどのような効果が期待できるか」、「他の団体への模範となるような特色は何か」を記入してください。

例) 今後は、地域住民の交流活動の拠点として、利活用を計画している。 など

(6) 助成申請事業のスケジュール

- ① 事業を実施（開始）するまでのスケジュール

コミュニティセンター助成事業、ソフト事業に該当する事業の場合に、事業実施までの事前準備等のスケジュールを記載してください。(令和9年3月までに、設備・整備の場合は、納品・検収が完了。コミュニティセンターの場合は、保存登記が完了するように記入してください。)

※コミュニティセンターの例) ○○年○○月○○日 入札（業者決定）
○○年○○月○○日 着工
○○年○○月○○日 完成
○○年○○月○○日 表示登記
○○年○○月○○日 保存登記

② 実績報告書提出予定：令和 年 月 日

事業完了後 2 か月以内かつ
令和 9 年 3 月 31 日まで

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

「過去のコミュニティ助成事業の助成実績とその概要」、「同様の事業を実施している場合はその概要」、「申請事業の分野について過去にどのような事業を実施してきたか」を記載してください。

5. 宝くじの社会貢献広報の仕方

(1) 市（区）町村の広報誌への掲載

広報誌の名称	発行予定日
	令和 年 月 日

広報誌には「宝くじの助成金で整備した」「宝くじの助成金で実施する」旨の表現は必ず記載のこと。

(2) 購入備品、設備、印刷物等への広報表示

別紙ご参照

「実施要綱に則り表示します」と記載します。

※広報表示方法については、別添「資料 2(P7～8、P25～27)」及び「資料 3」のとおりです。

(図面や表示箇所が記入された資料を添付してください。)

6. 添付資料

別紙 8 必要書類一覧表

記載の仕方(一般)

都道府県名:

市区町村名:

事業実施主体名:

【事業収支の内訳】

収入内容			金額(円)			備考			
コミュニティ助成金(=A-B)						例)一般コミュニティ助成事業			
例)寄付金						例)〇〇月〇〇日現在〇〇円			
例)〇〇自治会一般会計(または特別会計)、積立金						例)〇〇月〇〇日残高〇〇円			
収入内容、備考:事業費総額からコミュニティ助成金を除いた、一般財源等充当額の内訳及び算定根拠を記載してください。									
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
事業収入合計(=事業費総額A)			0						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	物置							○	〇〇集会所敷地
1	テーブル							○	〇〇集会所
1	太鼓							○	〇〇集会所
1	太鼓パチ							○	〇〇集会所
2	防犯灯							○	〇〇集会所敷地、〇〇広場
2	既存防犯灯撤去					○			
3	除雪機							○	物置(今回整備)
見積書番号:見積書に付した番号を記載してください。									
備品・設備名:整備する備品・設備の名称を、原則見積書記載事項と一致するように、記載してください。									
規格・仕様・形式・メーカー等:原則見積書やカタログ等の記載事項と一致するように、記載してください。									
金額の記載(内税・外税)は、見積書の記載と一致するように、記載してください。									
対象外経費:対象外となる経費に「○」を記載してください。(対象外経費合計②に計算されます)									
整備目的・用途:整備する備品・設備の、整備する目的や用途を簡潔に記載してください。									
広報表示:広報表示を行う備品・設備(原則すべての備品・設備となります)に「○」を記載してください。									
保管場所・設置場所名称:備品・設備の保管場所、設置場所の名称を記載してください。(下の保管場所・設置場所の説明と一致するようにしてください)									
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
対象外経費合計②					0				
事業支出合計(①+②=事業費総額A)					0				

【備品・設備の保管場所・設置場所についての説明】

保管場所・設置場所名称	例)〇〇集会所敷地
所在地(地番)	
土地または建物の所有者	
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	
保管・設置場所の説明	
管理方法	
保管場所・設置場所名称	例)〇〇広場
所在地(地番)	
土地または建物の所有者	
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	
保管・設置場所の説明	
管理方法	
保管場所・設置場所名称	例)〇〇集会所
所在地(地番)	
土地または建物の所有者	
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)	
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)	
保管・設置場所の説明	
管理方法	

備品・設備の保管場所、設置場所をそれぞれ記載してください。

「土地を要する場合」は土地、「建物を要する場合」は建物についての記載となります。

所在地(地番):土地又は建物の所在地及び地番(登記簿謄本で確認)を記載してください。

土地または建物の所有者:所有者(登記簿謄本で確認)を記載してください。

使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日):備品・設備を維持管理する団体と、土地又は建物の所有者が別となる場合に記載してください。

権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容):土地登記簿謄本を確認して、記載してください。(建物登記簿謄本の確認は不要)

保管・管理場所の説明:保管・管理場所として選定した理由を記載してください。

管理方法:管理規程に従って管理方法を簡潔に説明をしてください。(例えば、他の団体が所有する備品・設備と分別して管理を行う方法等)

表は、保管場所・設置場所の数に応じて追加・削除してください。

記載の仕方(コミセン)

都道府県名:

市区町村名:

事業実施主体名:

【事業収支の内訳】

収入内容			金額(円)			備考			
コミュニティ助成金(=A-B)						例)コミュニティセンター助成事業			
例)〇〇自治会負担金(積立金)						例)〇〇円/月×〇〇戸×〇〇ヶ月、〇〇月〇〇日残高〇〇円			
例)〇〇銀行より借入						例)借入期間〇年予定、担保の有無について等			
例)〇〇市補助金(助成金)						例)〇〇月〇〇日補助(助成)決定予定			
収入内容、備考:事業費総額からコミュニティ助成金を除いた、一般財源等充当額の内訳及び算定根拠を記載してください。									
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
事業収入合計(=事業費総額A)			0						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	例)共通仮設								
1	例)建築本体工事								
1	例)電気設備工事								
1	例)機械設備工事								
1	例)諸経費								
1	例)外構工事					○			
1	例)既設建物解体 撤去工事					○			
2	テーブル							○	〇〇集会所
見積書番号:見積書に付した番号を記載してください。									
備品・設備名、費用区分:整備する備品・設備の名称、コミセン工事の費用区分を、原則見積書記載事項と一致するように、記載してください。									
規格・仕様・形式・メーカー、費用項目等:原則見積書やカタログ等の記載事項と一致するように、記載してください。 (費用項目が多数となる場合は、項目をまとめる等してください)									
金額の記載(内税・外税)は、見積書の記載と一致するように、記載してください。									
対象外経費:対象外となる経費に「○」を記載してください。(対象外経費合計②に計算されます)									
整備目的・用途:整備する備品・設備の、整備する目的や用途を簡潔に記載してください。									
広報表示:広報表示を行う備品・設備(原則すべての備品・設備となります)に「○」を記載してください。									
保管場所・設置場所名称:備品・設備の保管場所、設置場所の名称を記載してください。									
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
事業支出合計(=事業費総額B)			0						

【コミュニティセンターの建設・大規模修繕についての説明】

所在地(地番)			
土地の所有者			
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)			
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)			
土地面積	建物面積(計画)		
建物の構造			
建物の所有者(大規模修繕の場合)			
地縁団体認可の有無(無の場合の認可予定日)			
広報表示場所			

所在地(地番):土地の所在地及び地番(土地登記簿謄本で確認)を記載してください。

土地の所有者:所有者(土地登記簿謄本で確認)を記載してください。

使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日):建物の所有者と土地の所有者が別となる場合に記載してください。

権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容):土地登記簿謄本を確認して記載してください。

建物の所有者:大規模修繕の場合に、建物登記簿謄本を確認して記載してください。

地縁団体認可の有無(無の場合の認可予定日):認可地縁団体の認可状況を記載してください。

広報表示場所:宝くじの社会貢献広報表示を行う場所について、建物のどの場所か具体的に記載してください。